

県立多治見病院 緩和ケアチーム通信



発行：県立多治見病院 緩和ケアチーム 2015年 11月号 VOL.56

文責：大蔵真子 編集：櫻田亜矢子



こんにちは、医療相談室の大蔵です。秋ですね。先日京都に帰ってお気に入りのお寺でぼ〜っと、至福のひと時を過ごしてきました。

さてこの10月から、地域がん診療連携拠点病院である当院では社会保険労務士による「がん就労相談」をスタートしました。全人的苦痛の1つである社会的苦痛、仕事上の課題やそれに関わる経済的な課題が病気によって生じてきます。この点において、国の方でも支援の1つとして就労支援に力を入れるようにとの事で相談が開始となった経緯があります。

具体的には、毎月第1・第3金曜日の午後、がん患者さん、その家族を対象に、職場に病気のことをどう伝えたらよいか、休職中に使える保障はないか等のご相談を受け付けています（就職先の紹介は行っていません）。完全予約制です。ご希望の方は医療連携室まで事前にご連絡ください。がん患者さんの3人に1人は働く世代とも言われています。少しでも不安や悩みを軽減し、病気と向き合える生活が出来ればと思いますので是非ともご利用ください。

仕事と治療の両立について
心配なことはありませんか？

社会保険労務士による **無料**
がん就労相談

岐阜県立多治見病院がん相談支援センターでは、がんの治療により仕事に対しての不安や悩みを抱えている方のご相談を受け付けています。
お気軽にご相談ください。

たとえば

- ◇治療のために解雇されないか不安…
- ◇上司や同僚に治療のことをどのように伝えたいか
- ◇休職中に使える経済的な保障制度はあるか
- ◇会社から病気を理由に退職勧告を受けたが…

社会保険労務士とは…
労働問題・年金問題・社会保険等に関する専門職です。
法や制度に準じたアドバイスが受けられます。

相談日時 月2回(第1,3金曜) ①13:30～ ②15:30～
場 所 東病棟1階「ほっとサロン」(防災センター隣)
対 象 がん患者さん、そのご家族(他院に通院中の方もご利用いただけます)
相談員 東濃・中濃地区で活躍中の社会保険労務士
予約・問い合わせ先 (完全予約制です)
0572-22-5311(内線2485)
岐阜県立多治見病院 医療連携室担当者まで

※当相談では、就職先の紹介は行っていません。また必ず当院がん相談員が同席しますので、予めご了承ください。

平成27年度 緩和ケア市民公開講座を開催しました。

11月14日に多治見市バロー文化ホールにて市民公開講座を開催いたしました。今回は多治見市の保寿院住職である虎山義秀さんにお越しいただき、『これからの生き方を考える ～とらわれない生き方～』をテーマに座談会と講演をしていただきました。雨の降る中、329人と多くの方にご参加いただきました。スタッフの皆さん、ご参加いただいた皆様、ありがとうございました。



日時：平成27年12月17日(木)
18:00～19:30

場所：中央診療棟3階 講堂

内容：患者の『家に帰りたい』という思いの実現を目指して
～退院調整看護師と訪問看護師の連携 THPによる情報共有ができた事例～

講師：県立多治見病院 消化器内科医師
県立多治見病院 退院調整看護師
ふくい内科 医師
たじみ松坂訪問看護ステーション 訪問看護師



12月の勉強会の予定



ご参加お待ちしております☆